ひまわりだより

No.295

2022年12月

巾上ひまわり薬局　松本市巾上10－5　TEL 0263-35-4441
FAX 0263-37-5561
塩尻ひまわり薬局　塩尻市長畝230－3　TEL 0263-51-5311
FAX 0263-51-5322

定 休 日　日曜・祝日

今年も残すところ後一月。あっという間に月日が過ぎるのを感じます。さて今月のひまわりだよりは、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の治療薬についてです。

COVID-19 の発生からまる 3 年が経過し、様々な治療薬が使えるようになってきました。それらを紹介したいと思います。内容は 2022 年 11 月現在のものです。

① 抗炎症薬

抗炎症薬とはその名の通り炎症を鎮めるお薬です。炎症というのは、外部からの刺激に対する体の様々な防御反応です。コロナウイルスの感染に対しても炎症反応が起きますが、これが過剰になるとむしろ体に有害となります。コロナウイルスで肺炎などがひどい場合、この炎症を鎮める方が救命に繋がります。このためこのお薬が使われるのは、中等度から重症の患者さんです。本来は防御反応である炎症を鎮めるので、軽症の患者さんは使ってはなりません。

◎デキサメタゾン(デカドロン錠など)：内服・注射

重症感染症

　昔から使われているいわゆるステロイド剤です。COVID-19 発生のかなり初期から使われているお薬です。

◎バリシチニブ(オルミエント錠)：内服

◎トシリズマブ(アクテムラ点滴静注)：注射

中等度 II～重症感染症

(回復までの期間短縮、死亡率の低下)

　どちらも元々、免疫が過剰に働き炎症反応が体に害を及ぼす膠原病である関節リウマチなどの治療薬でした。そのためこのようなお薬が新型コロナ感染症にも有効であることがわかっています。

② 抗ウイルス薬

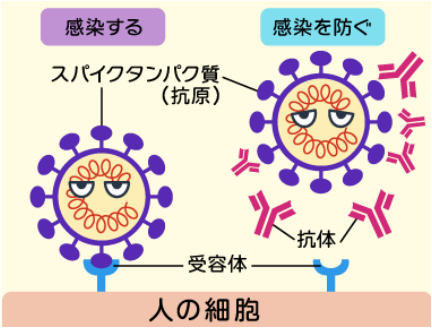
　これが一般的な治療薬のイメージに近いお薬かもしれません。ウイルスが増殖するのを防ぐお薬です。しかしどんな症状の方にも効果があるわけではなく、重症になっている患者さんは既に体内のウイルス量はピークを過ぎているため効果がない場合もあります。レムデシビ以外は軽症から中等症 I までの患者さん対象のお薬です。

◎レムデシビル(ベクルリー点滴静注)：注射　軽症～重症

(回復期間短縮、入院・死亡率低下など)

◎モルヌピラビル(ラゲブリオカプセル)：内服

◎ニルマトレビル・リトナビル(パキロビッドパック)内服
ハイリスクの軽症～中等症Ⅰ
(入院・死亡の減少)



③ 中和抗体

抗体というのは、病原体などの特定の部分を識別して結合することができるタンパク質のことです。元々は体内の免疫系の一部として存在しますが、特定の部位に結合する性質を生かしてコロナウイルスのスパイクタンパク質に結合するように人工的に作成したものを中和抗体と言います。スパイクタンパク質は細胞の表面にある受容体という部分を認識し、それをきっかけにウイルスは人の細胞に侵入をしていきますが、中和抗体がくっついたウイルスは人の細胞に結合することができなくなり感染が成立するのを防ぎます。

感染の成立を防ぐためのお薬ですので、軽症から中等症の人に用いられます。ある程度の重症度の人はもう感染が進行していますので、用いても効果がありません。

◎カシリビマブ/イムデビマブ(ロナプリーブ点滴静注)注射
◎ソトロビマブ(ゼビュディ点滴静注)：注射
◎チケサゲビマブ/シルガビマブ(エバシェルド筋注)：注射
ハイリスクの軽症～中等症Ⅰ、一部発症抑制など
(重症化・入院・死亡の減少、発症の抑制)

④ 効果が確認できなかったお薬(一部)

以下は効果が確認出来ずお薬としての指定を見送られたお薬です。どちらも日本にゆかりがあるお薬で世界的にも効果を期待されましたが、臨床試験にて効果が認められませんでした。試験管の中でウイルスの増殖を抑制する作用が確認出来たとしても、実際に患者さんを対象とした臨床試験をして何らかの予後を改善させ服用の意味を示せないとお薬としては使用できません。

※ファビピラビル(アビガン)

富山大学及び富山化学工業の開発した抗ウイルス薬です。元々は新型インフルエンザのパンデミックが生じた時に使うための薬として国が備蓄をしていました。効果が認められなかったということで、2022 年 10 月に製造元からの申請が取り下げられました。

※イベルメクチン

寄生虫に対するお薬で、大村智先生がノーベル賞を受賞したことで知られるお薬です。新型コロナウイルスを抑制する効果があるのではないかと国内でも臨床試験が行われましたが、有効性を見出すことができませんでした。

✤✤ ひまわり薬局ではホームページも開設しています ✤✤

http://www.himawari-ph.nagano.jp/

こちらも是非、ご覧ください ☺